

ロシアによるウクライナ侵略の状況

(2024年2月8日時点)

➤ **ウクライナ軍の東部(ドネツク州)及び南部(ザポリヅジャ州)における攻勢が停滞する一方、露軍は、東部(ドネツク州及びハルキウ州)で攻勢を強めるとともに、ウクライナ全土に対するミサイル・無人機攻撃を強化している模様**

戦闘による人的被害・物的損耗の状況

露軍: 死者約12万人、負傷者約18万人 (NYT8月18日)

: 死者約15万人 (「ウ」軍総司令官11月1日)

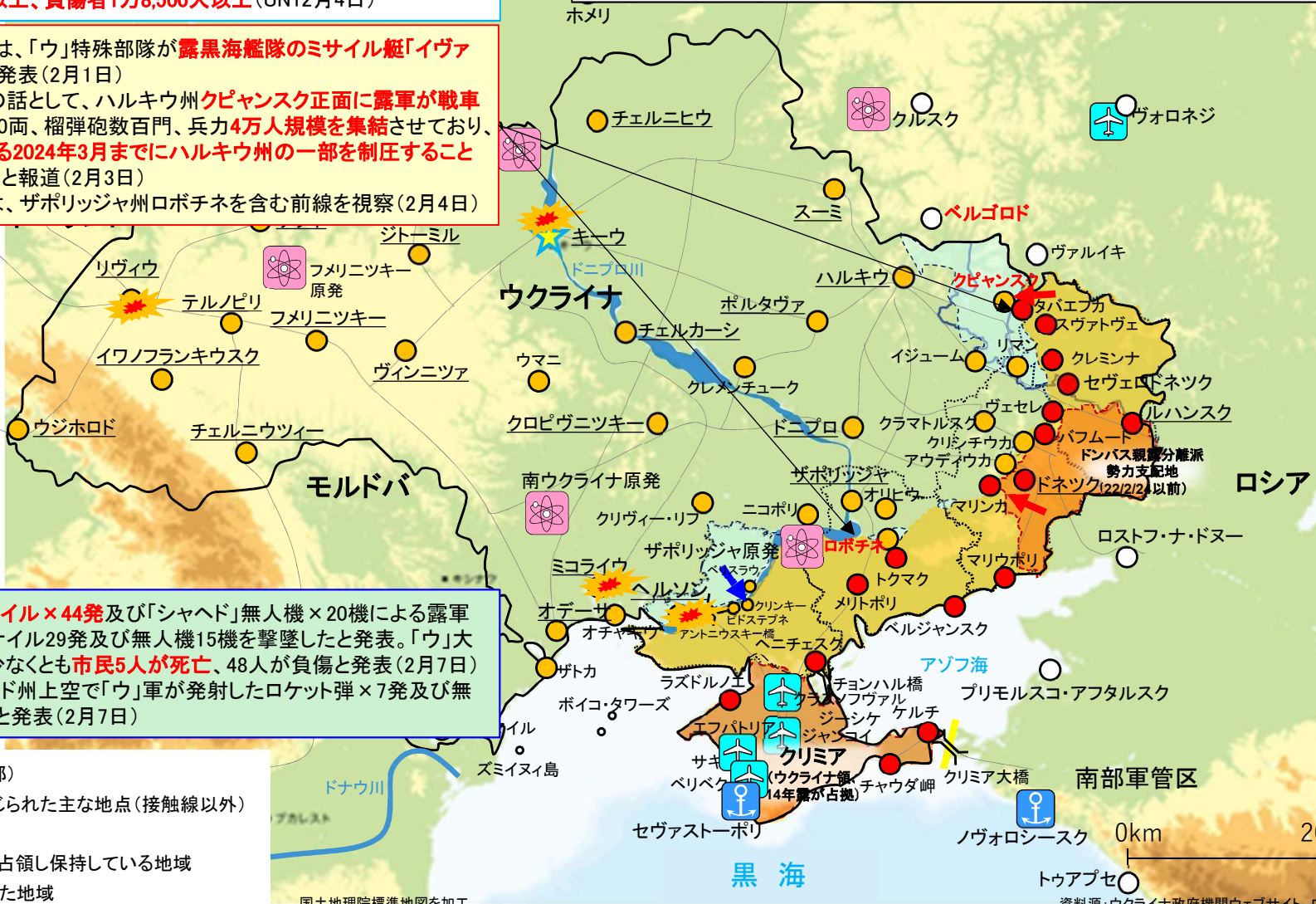
「ウ」軍: 死者約7万人、負傷者約12万人 (NYT8月18日)

: 死傷者推定10万人以上 (クリストファーセン「ノ」軍参謀総長1月22日)

「ウ」市民: 死者10,000人以上、負傷者1万8,500人以上 (UN12月4日)

- 「ウ」国防省情報総局は、「ウ」特殊部隊が露黒海艦隊のミサイル艇「イヴァノヴェツ」を破壊したと発表(2月1日)
- 英紙は、「ウ」軍当局の話として、ハルキウ州クピャンスク正面に露軍が戦車500両、歩兵戦闘車600両、榴弾砲数百門、兵力4万人規模を集結させており、露大統領選が行われる2024年3月までにハルキウ州の一部を制圧することを露軍が企図していると報道(2月3日)
- ゼレンスキー大統領は、ザポリヅジャ州ロボチネを含む前線を視察(2月4日)

- 露・「ウ」両当局は、捕虜の交換を行ったと発表(1月31日)
- ゼレンスキー大統領は、軍総司令官を含む複数の高官の交代を検討していることを示唆(2月4日)
- ゼレンスキー大統領は、「ウ」軍無人システム部隊の設立に関する大統領令に署名したと発表(2月6日)
- トルコ企業「パイカル」社CEOは、キーウ近郊に同社工場の建設を開始した旨発表。今後500人を雇用し、[パイラクトル]TB2もしくはTB3無人機を製造すると発表(2月7日)



- 「ウ」空軍は、各種ミサイル×44発及び「シャヘド」無人機×20機による露軍の攻撃があり、うちミサイル29発及び無人機15機を撃墜したと発表。「ウ」大統領府は、同攻撃で少なくとも市民5人が死亡、48人が負傷と発表(2月7日)
- 露国防省は、ベルゴロド州上空で「ウ」軍が発射したロケット弾×7発及び無人機×2機を撃墜したと発表(2月7日)

- 主要都市(下線は州都)
- ☀ 露軍による攻撃が報じられた主な地点(接触線以外)
- 露軍が占領した地点
- ☀ 侵略開始後に露軍が占領し保持している地域
- ☀ ウクライナ軍が奪還した地域

国土院標準地図を加工

資料源: ウクライナ政府機関ウェブサイト、ロシア大統領府ウェブサイト、ISW等